



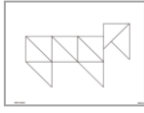

4歳児クラス 10月 第2回 「かいじゅうたちのいるところ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「皆は怪獣って知ってるかな」「怪獣達のいるところに行ってみない？」等で絵本を提示しお話に繋げる。 	教材	 
		★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	①部屋が森に変わる様子や、怪獣達の表情の変化など、十分楽しめるようにゆっくりと読み進める。 ②ことばのないページ(怪獣踊りのページ)は、絵を見て想像力を膨らませて一緒に踊る。 ③絵本を手元に置いておき、読み終えたあと、表紙と裏表紙を開いてお話の余韻をしっかりと感じ取る。 ※ページを進めていくと、カラーの部分の大きさが変化していきます。物語の盛り上がりと連携しています。	保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒に話を聞く 会話をする

がくしゅうタイム

活動①	ねらい	構成①	
設定		三角プレートを使い△□等好きな形を作る（右脳）	
つなぎ		三角プレートを使い△□や好きな形を作りましょう	教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「やあやあ皆さんこんにちは」形博士登場（頭に三角プレート等のお面を被るのも楽しい） 講：「こんにちは、あなたは誰ですか？」 保：「私は形博士じゃ」 講：「形博士？どんなことをするんですか？」 保：「この形（プレート）を使って素敵な形を作るのじゃ」等で提示用三角プレート提示する。 「くるくるくるぴたんこ」のキーワードに合わせて、【△と△】をくっつけて大きな三角【△と△】をくっつけて大きな四角を作る見本を見せる。 講：「博士すごいですね、皆もやりたいね」 保：「もちろん皆の分もあるぞ」三角プレートを渡し「がんばってくれたまえ」「さようなら」等で退室。 △2枚で四角や三角が作れることがポイント。迷っている子どもがいたら様子を見ながらフォローする。（まずはじっくりと自分で考えさせる） 		提示用三角プレート（10枚 保管教材） 三角プレート 博士衣装 皿
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 形博士登場 ※きちんとやりきる！ 三角プレート配布 子どものフォロー 称賛
活動②	ねらい	構成②	
設定		三角プレートを使いプリントと同じ形を構成することが出来る（左脳）	
つなぎ		形プレートをプリントの絵の上にのせて同じ形を完成させましょう	教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「先生！博士からお届けものです」 講：「博士から？なんだろうね？」一度手を止めてプリント提示。 講：「なにになに…次はプリントの形にぴったり合わせて三角プレートを置くのじゃ」だてて。 プリントの形にぴったり合わせて三角プレートを置く見本を見せる。 出来たら花丸やハンコで称賛し、P2も行う。 構成時間に差が出るので、早く終わった子どもは、活動①の続きで自由に構成を楽しむ。 ☆プリント構成→左脳の刺激 ★自由構成→右脳の刺激 三角プレートは持ち帰りです。（納品の際に入っていたビニール袋使用） 		 
			教材
			形台紙①・② 提示用三角プレート（10枚 保管教材） 三角プレート（ビニール袋は持ち帰り用の袋にもなります） 皿 ★ハンコ
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 子どものフォロー 称賛

数チャレ	お皿	数 6個の操作が出来る	教材
設 問	おはじきを使い6個の操作をしましょう		おはじき 皿
活 動 内 容	・ 今月は6個の操作です。 お皿に5個入れておき、あと何個入れたら6個になるか、別のお皿（数個入っている）から1個取り5個のお皿に入れて6個になったか数える。		保育士の役割 ・ 皿の提示 ・ 子どものフォロー ・ 称賛

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	ことばの無いページで、子ども達参加型等の工夫をしながら読むことが出来たか
	活動①を意識しながら読んだか
活動①構成①	三角プレートで四角や三角を作る指導が出来たか
活動②構成②	キーワードを意識しながら、個別指導を行い、個々の意欲を伸ばすことが出来たか
数チャレ	「5と1で6」の理解をクラスに合わせて指導出来たか（9月までは「5」の理解）

楽習タイム♪

*** テーマ・平面構成 ***

作ってみよう！

- 三角プレートを使って好きな形や模様を作ったり、設計図又は見本で作った形通りに作ってみましょう。

※三角を使った構成は、2枚・4枚で作る△・□の理解が基本になります。

※構成する時のキーワードは

「くるくるくるくる ぴったんこ♪」です。

くるくるくるくる
ぴったんこ！！



自由に構成し右脳を使い
設計図通りに構成し左脳を育てましょう！！



今月のえかきリズム

*** いっちゃん ***



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

